

平成 32 年度広島大学工学部第 3 年次編入学試験（平成 31 年度実施）の主な変更点

平成 30 年度からの工学部改組に伴い、平成 32 年度広島大学工学部第 3 年次編入学試験（平成 31 年度実施）について、以下のとおり変更予定です。

1. 募集単位及び募集人員

【変更前】

類（系）	課 程	募集人員
第一類（機械システム工学系）	生産システム工学課程 エネルギー工学課程 設計工学課程 知能機械工学課程	10 名
第二類（電気・電子・システム・情報系）	電子システム課程 電気システム制御課程 情報工学課程	
第三類（化学・バイオ・プロセス系）	応用化学課程 化学工学課程 発酵工学課程	
第四類（建設・環境系）	社会基盤環境工学課程 輸送機器工学課程 環境共生システム課程 建築学課程 建築工学課程	

【変更後】

類（系）	プログラム	募集人員
第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系）	機械システムプログラム 輸送システムプログラム 材料加工プログラム エネルギー変換プログラム	5 名
第二類（電気電子・システム情報系）	電気システム情報プログラム 電子システムプログラム	3 名
第三類（応用化学・生物工学・化学工学系）	応用化学プログラム 生物工学プログラム 化学工学プログラム	4 名
第四類（建設・環境系）	社会基盤環境工学プログラム 建築プログラム	3 名
計		15 名

2. 試験科目等の内容

【変更前】

類	試験科目等	内 容	評 価
第一類	筆記試験	数学(微分積分, 線形代数及び微分方程式)の基礎学力をみる問題を課します。	総合して 段階評価
	面接	機械工学に対する意欲・志向について質問を行い, その応答から学習能力や適性などについて総合的に評価します。	
第二類	面接	数学, 専門(電磁気, 電気回路あるいは情報)に関する試問により, 基礎学力と論理的思考能力などを問います。	段階評価
第三類	面接	勉学に対する意欲・志向についての質問及び数学, 専門(化学又は生化学)の口頭試問を行い, 科学的思考力, 対応の仕方・態度を通して総合的に評価します。 なお, 面接の資料とするため, 簡単な筆記調査を行います。	段階評価
第四類	面接	専門に関わる基礎的な知識(数学, 物理を含む)に関する試問を行い, 学習能力や適性などについて評価します。	段階評価

【変更後】

類	試験科目等	内 容	評 価
第一類	筆記試験	数学(微分積分, 線形代数及び微分方程式)・物理(力学)の基礎学力をみる問題を課します。	総合して 段階評価
	面接	専門(機械・輸送・材料・エネルギー)に対する意欲・志向について質問を行い, その応答から学習能力や適性などについて総合的に評価します。	
第二類	面接	専門(電磁気, 電気回路, あるいは情報・システム工学)や数学に関する試問により, 基礎学力と論理的思考能力などを問います。	段階評価
第三類	面接	勉学に対する意欲・志向についての質問及び数学, 専門(化学又は生化学)の口頭試問を行い, 科学的思考力, 対応の仕方・態度をとおして総合的に評価します。 なお, 面接の資料とするため, 簡単な筆記調査を行います。	段階評価
第四類	面接	本学における専門教育に関わる基礎的な知識(数学, 物理を含む)に関する試問を行い, 学習能力や適性などについて評価します。	段階評価

なお, 募集要項は, 平成 31 年 4 月頃に公表予定です。